



2020

02
Vol.

ウェルネスマガジン

にゃんPRESS

にゃんPRESS Vol. 02

予防
本気宣言

ゾエティスは、キャットリボン運動の支援を通じて、
猫の健康と来院促進をサポートしていきます。

「キャットリボン運動」は2019年9月にJVCOG
(一般社団法人日本獣医がん臨床研究グループ)
が立ちあげた、猫の乳がんに関する正しい知識
を広く普及し、乳がんで苦しむ猫をゼロにする
ことを目的とした活動です。より多くの猫を救う
ため、ゾエティスはキャットリボン運動の主旨に
賛同し、活動をサポートしています。

乳がんで苦しむ猫をゼロにする。
キャットリボン運動

乳がんは、おうちで見つける病気です。

キャットリボン

検索

<https://www.catribbon.jp>

特集

身近に迫る
マダニ媒介性
ウイルス疾患SFTS

ヒトでも猫でも

SFTS感染報告、増加中。

マダニを介して感染する重症熱性血小板減少症候群(SFTS)。近年は猫の感染が多く報告されており、その数は2019年9月まで累計200頭に迫る勢いです。

特に多くの報告があった2019年。

日本で初めて、SFTSのヒトへの感染が確認されたのは2013年。初の感染確認から6年が経過した現在、累計のSFTS感染者数は497名にものぼります(2019年12月末時点)。また2019年は年間報告者数が過去最多となる100名以上になりました。

SFTS発症動物およびヒトの推移

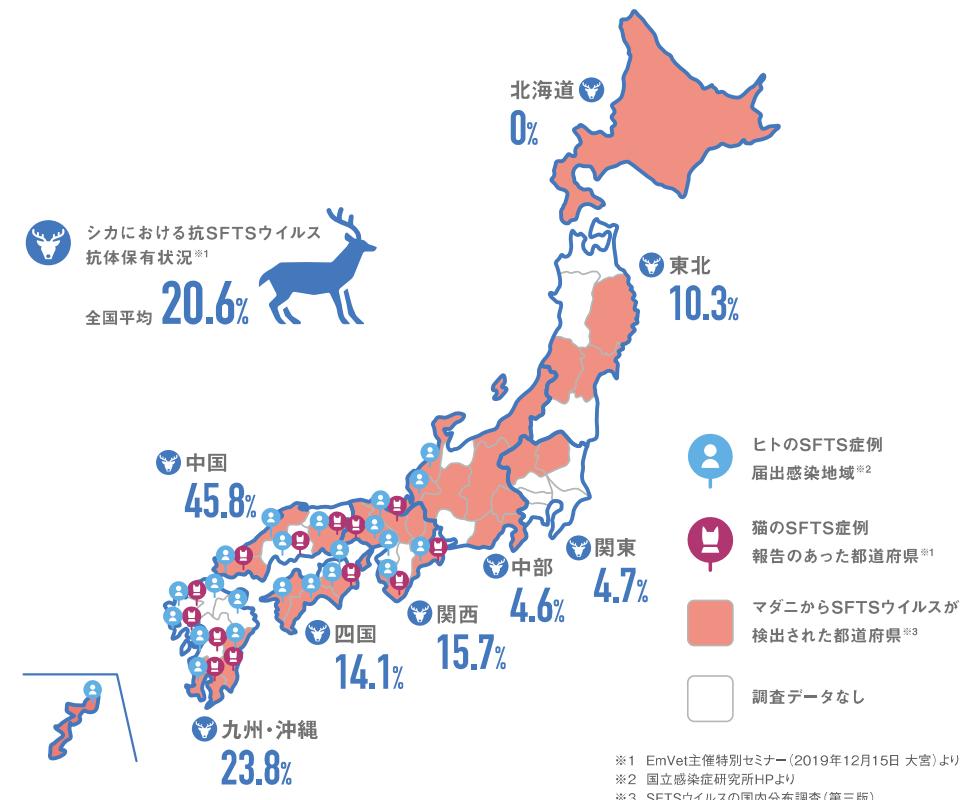


重症熱性血小板減少症候群(SFTS)って?

マダニの吸血によって病原ウイルスが感染する病気です。感染した動物(犬・猫)からヒトへ、またヒトからヒトへの感染も、血液や唾液などの体液を介して感染することが確認されています。有効な治療法がなく、致死率も高い恐ろしい病気です。

全国どこでも要注意。

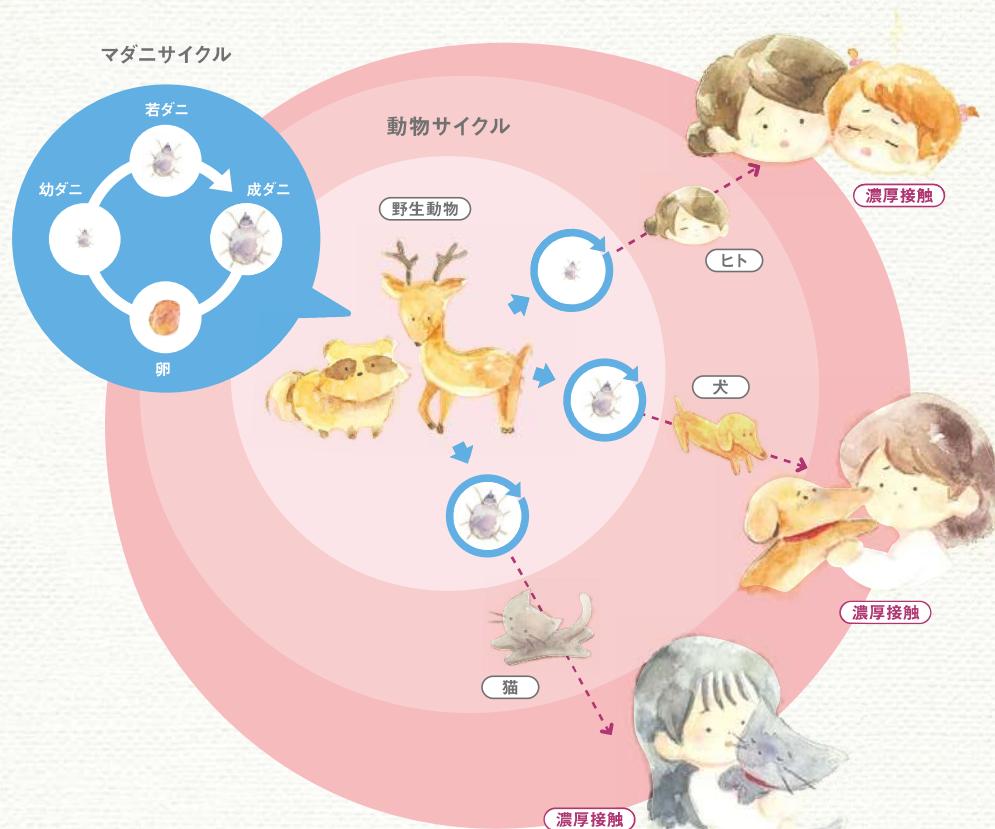
SFTSのヒトや猫への感染は、おもに近畿以西で発生しています。その一方で、SFTSウイルスに感染歴のある野生動物(シカ)は既に全国的に確認されているため、誰もが注意する必要があります。



SFTSは、死亡率の高い こわい病気。

どうやって感染する？

SFTSウイルスに感染したマダニが野生動物の血を吸うことにより、感染します。さらにその動物を別のマダニが吸血してウイルスに感染。そのように増えていった感染マダニから犬や猫、ヒトへも吸血によって伝播していく、さらに感染動物から他の動物へ(犬や猫からヒトへ、ヒトからヒトへ)、体液(血液・唾液など)を介しての感染も報告されています。



どんな症状がでる？

SFTSは、感染した動物によってその症状が異なります。猫の場合、発症してから2-3日以内に死亡するケースが多く、約60%と非常に高い致死率です。症状のピークは約7日程度と考えられており、黄疸などの特徴的な所見が見られることも。なお、SFTSの治療は対症療法が中心となり、現時点では特効薬はありません。



SFTSの症状

	猫	ヒト
症状	発熱、活動性低下、食欲低下・廃絶、嘔吐など	初期症状は発熱、筋肉痛、頭痛、消化器症状(嘔吐、腹痛、下痢)など
臨床所見	血小板減少、白血球減少、総ビリルビン値の上昇、黄疸など	血小板減少症、白血球減少症が特徴的に認められ、肝酵素や電解質異常を伴うことが多い
経過	急性疾患であり、発症から数日内に重症化、死亡することもある	潜伏期間は6日～2週間程度

出典：1. 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)～獣医師・動物看護師が知っておくべきこと～ J-VET 2018.6(インターネット)(鹿児島大学共同獣医学部 松崎 彩)
2. SFTSの臨床像がわかつた。SFTSの臨床像(鹿児島大学共同獣医学部 松崎 彩:第15回日本獣内科学アカデミー学術大会 2019年)
3. 国立感染症研究所HP



一年を通してのマダニ対策を！



SFTSウイルスを伝播するマダニのひとつ、キチマダニは、冬でも活動していることが知られています。SFTSへの感染リスクを少しでも抑えるために、夏の時期だけでなく通年でのマダニ対策が必要です。

草木の多い場所には要注意。

マダニは、森や野山へのお出かけ先だけでなく、公園や河川敷など、草木や水のある身近な場所にも潜んでいます。



飼い主さんは服装チェック、 愛猫はお薬での対策を。

飼い主さんは、お散歩時には肌の露出がないような服装を、帰宅時にはマダニのチェックや忌避剤の使用が推奨されています。

マダニから身を守る服装

- 野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！

シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れましょう。



首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。



シャツの裾はズボンの中に入れましょう。



ハイキングなどで山林に入る場合はズボンの裾に靴下を被せましょう。

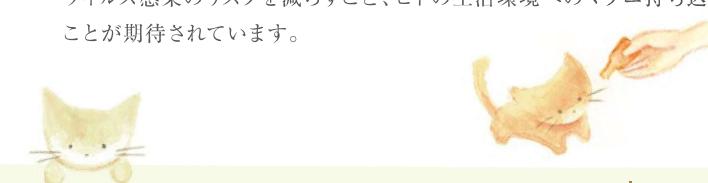


農作業や草刈りなどではズボンの裾は長靴の中に入れましょう。

- 上着や作業着は、家の中に持ち込まないようにしましょう。
- 屋外活動後は、シャワーや入浴で、ダニがついていないかチェックしましょう。
- ガムテープを使って服についたダニを取り除く方法も効果的です。

出典：国立感染源研究所ホームページより抜粋

愛猫は室内飼育をしていただき、マダニ駆除効果のある薬剤の使用が推奨されています。SFTSウイルスの感染を確実に予防できるかは確認されていませんが、ウイルス感染のリスクを減らすこと、ヒトの生活環境へのマダニ持ち込みを減らすことが期待されています。



ノミ・マダニの生態や、ノミ・マダニ駆除薬について、
もっと知りたい、きちんと対策したい方はこちら。

詳しくは
こちら



ねこを守ろう。

検索